



学校だより

# 大有

教育目標 **かしこく なかよく たくましく**

第1号

発行日

令和3年4月7日



## 令和3年度 「大有の教育」のスタートに当たって

校長 佐藤 潤一

3月に降り積もった大雪も一気に融け、街のいたるところで春の息吹が感じられる頃となりました。保護者の皆様方には、御健勝のこととお喜び申し上げます。

私は、本年度の人事異動により、旭川市教育委員会から大有小学校に着任しました佐藤潤一と申します。前任校は、旭川市立知新小学校ですが、約20年ぶりの学校勤務となります。輝かしい歴史と伝統を誇る大有小学校に勤務することに、身の引き締まる思いしておりますが、すばらしい本校の校風を受け継ぎながら、保護者や地域の皆様と共に、大有っ子の健やかな成長のため、令和の時代に求められる学校教育の推進に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、本日、令和3年度の始業式と入学式を行い、45名の新一年生を迎えて264名の児童と40名の教職員で大有小学校の教育活動をスタートしました。校内には子どもたちの元気な声が響きわたり、各学級では、新しい出会いや意欲に満ちた子どもたちの笑顔があふれていました。私たち教職員も、子ども一人一人の思いを丁寧に受け止め、きめ細かい指導ができるよう体制を整え、教育活動を進めてまいります。

また、新型コロナウイルスの感染者数が、全国的に増加傾向となっており、今後も、感染防止の対策を、しっかりと行っていく必要があります。子どもたちの命と健康を守るため、学校の新しい生活様式に基づく取組を行い、まずは、安心・安全な教育環境づくりを第一に進めてまいりたいと考えておりますので、保護者の皆様におかれましては引き続き、御理解と御協力をお願いします。

今年度の重点教育目標につきましては、改めて御説明いたしますが、子どもたちの育ちを一層、確かなものにするため「主体的にかかわり、行動する大有っ子の育成」に取り組んでまいります。また、昨年度から小学校学習指導要領が全面実施となり、英語教育やプログラミング教育、また、今年度からはGIGAスクール構想により、すべての児童にタブレットが配備されるなど、次代を見据えた新たな教育が始まっています。本校においても、これらの教育活動にもしっかりと取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。